

人間と心理

単位数（時間数）：1 単位（15 時間） 必修/選択：必修 履修年次：1 年次 開講時期：前期

科目責任者（職位・氏名）：非常勤講師・青山慶

科目担当者（職位・氏名）：

対応DP：基礎力をもった社会人 ケア・スピリット 看護専門職者としての基本姿勢
看護の基礎的・専門的知識・技術 社会への関心と地域貢献 生涯学習・自己研鑽

科目記号：16

■ 授業概要

日常の世界では複雑な判断やコミュニケーション、問題解決などが、営まれているが、人間の行動を支える様々なシステムを理論的に把握し、研究成果を学修する。行動の生理的基礎と生物学的基礎、感覚・知覚の法則と神経基盤、世界を理解する認知システム、社会的認知と社会行動、問題解決を支える学習、感情と適応、パーソナリティの個人差と障害、発達における遺伝と環境の関係、学校教育と動機づけなど、人の心理学的知見を教授する。

■ 到達目標

人間の心理について、その生物学的生理的な基礎メカニズムを理解して脳の対件も考慮しつつ、感覚、知覚、認知、学習、パーソナリティ、発達、動機づけ、社会的認知と行動について、その法則性を理解し、説明し、日常生活で応用的に思考できるようになることを到達目標とする。

■ 教育内容

科学的思考の基盤、人間と生活・社会の理解

■ キーワード

■ 授業計画（授業項目、授業内容・授業方法、担当教員）

回	授業項目	授業内容・授業方法	担当
1	行動の基礎	生物的生理的基礎・講義	青山
2	感覚・知覚	視知覚の過程・講義	青山
3	認知	視覚的認知の過程・講義	青山
4	学習	学習の仕組み・講義	青山
5	パーソナリティ	パーソナリティと適応・講義	青山
6	発達	遺伝と環境の影響・講義	青山
7	動機づけ	学習動機と学業成績・講義	青山
8	社会的認知	社会的認知の過程・講義	青山

■ 履修条件

特になし

■ 成績評価方法

定期試験 80%、課題レポート 20%

■ 課題（試験やレポート等）に対するフィードバック方法

希望者に対して、試験のフィードバックを行う。希望者は、試験日以降 2 週間以内に学務課を通して科目責任者に連絡すること。

■ 教科書

■ 参考書・参考資料等

・石田潤他著（1995）『ダイアグラム心理学』北大路書房

■ 準備学修に必要な時間及び具体的な学修内容

授業 1 コマにつき、事前・事後学修として計 45 分程度必要とする。

■ 担当教員からのメッセージ

科学的方法論に基づく心理学を学び、日常的な感覚や直感とは異なる心理現象や心理過程の面白さを味わいつつ勉強して下さい。

■ 研究室、連絡先、オフィスアワー

質問や相談は講義後に受け付けます。
その他は学務課へお問い合わせください。

■ 担当教員の実務経験の有無

無

- 担当教員の実務経験

- 教員以外で指導に関わる実務経験者の有無

- 教員以外で指導に関わる実務経験者

- 実務経験を活かした教育内容